



まつかわくしゅう
松川学習センター図書室広報

としょつこうほう
ぽっと心に本の灯をともしよう!



まつぽっと



2022年
だい第14号



としょつおすすめの本



えほん

『ゆきちゃんは、ぼくのもだち!』(Eタケダ)

武田 美穂/作・絵 童心社



けんたのおばあちゃんが、びょういんからおうちにかえってきた。でも、なんだかようすがへん。とつぜんいまのことがわからなくなって、むかしのことをはなしたりする。おばあちゃんのようすがへんになったあるひ、けんたは「ゆきちゃん」ってなまえでよんでみた。するとゆきちゃんは、けんたとおなじ7さいだといって…。

よみもの

『ねこのふくびき』(Y913キウチ)

木内 南緒/作 よしむら めぐ/絵 岩崎書店



みゆが^{どうこうちゅう}登校中に^あ出会ったふしぎな^{おとこ}男の子。彼は自分のことをみゆの^{いえ}家で^かかっている、ねこの^いルークだと言います。「ねこのふくびき」で^{いっとう}一等を^あ当てたルークは、「ねこの^{にんげん}きゅうか」を^{もら}もらって人間の^{すがた}すがたで^{あそ}遊びにきたのです。みゆが^{かよ}通っている「ガッコ」へ^い行ってみたいというルーク。はたして^{いちにち}どんな一日になるのでしょうか。

そのた

『こども倫理学 善悪について自分で考えられるようになる本』

(B コドモ) 佐藤 岳詩/監修 バウンド/著 カンゼン



善と悪について^{かんが}考える^{がくもん}学問「倫理学」を^わ分かりやすく^{かいせつ}解説しています。暴走する^{ぼうそう}トロッコの^わ分かれ道に^{みち}立っているあなた。そのまま^たトロッコが進めば^{すす}5人の^{にん}作業員が^{さぎょういん}ひかれてしまいましたが、あなたが^ひレバーを引いて^きポイントを^か切り替えればその^{さき}先にいるのは^り1人の^{さぎょういん}作業員…。あなたならどうする?



おはなしかいでよんだほん

おはなしロケット がつ 4月のテーマ：空

『ちいさなくも』

(E カルエ)

エリック・カール／さく もり ひさし／やく
偕成社

そらをゆっくりながれるちいさなくもは、
いろいろなかたちにへんしーん。どんなかた
ちにみえるかな？ そうしているうちにおお
きいくもたちがちいさなくものところへやっ
てきて…。いっしょにあおいそらをながめて
みましょう。

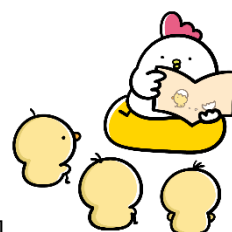
『ちいさなひこうきのたび』

(E ミネオ)

みねお みつ／さく
福音館書店

まちのなかにあるちいさなひこうじょう
からしまへむけて、ちいさなプロペラきが
とんでいきます。じゅんぴをして、おきや
くさんをのせたらしゅっぱつです。エンジ
ンのおとがおおきくなっていき、ちいさな
ひこうきはとびたちます。

おひざにだっこのおはなしかい



『ころころころ』

(E モトナ) 元永 定正／さく・え

福音館書店

きれいないろだまたちが、いろんなみち
をころがっていきます。さかみち、かいだん
みち、でこぼこみち、あかいみち…。どんな
みちでも、ころころというだまたちはすす
んでいきます。くりかえしのことばがくせ
になるえほんです。

『おかあさんどこ？』

(C) ミスミ ヨシコ／作・絵

教育画劇

たまごからかわいいひよこさんがうまれ
たよ。あれ？ でもおかあさんとはぐれちゃ
ったみたい。あ、あそこにいるのはおかあ
さんかな？ どうやらちがったみたい。

ひよこさんのおかあさんはどこにいるの
かな？ みんなでさがしてあげよう。

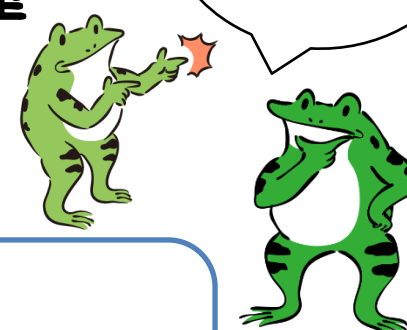
としょしつからのお知らせ

夏のおはなしロケット スペシャル！！

★ひ日にち 7月2日(土)
★じ時 かん間 10時30分から
★ば場 しょ所 松川学習センター和室
★たい対 しょう象 4さいから小学生
★てい定 いん員 24名《先着順》

こうきく
工作も
あるよ!!

スペシャルは
スタンプも
2こ
もらえます!



テーマ：カエル

おがたえほん
・大型絵本「ぴょん」ほか

図書室カレンダー

毎月24日は
ふくしま読書の日



■ は、おやすみです。
♡ は「ふくよみの日」です。

★ 7月 ★

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
♡ 24	25	26	27	28	29	30
31						

★ 8月 ★

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	♡ 24	25	26	27
28	29	30	31			

おひざにだっこのおはなしかい：7月7日(木)／8月4日(木)
おはなしロケット：7月2日(土)スペシャル／8月6日(土)

季節のことは
これって、
なに？

やま びら 山開き



夏のレジャーのひとつの「登山」ですが、江戸時代のころふつうの人は夏のごく短い期間にしか山に登ることができませんでした。山の多い日本では、天と地の間にある山は神聖な場所とされ、登山は山の神様と交流をする修行の場であり、祈りの場でした。そのためその年の山に登ることのできる最初の日を「山開き」として祝うようになりました。

特に日本一高い富士山は、登ることが困難な人がお参りすることのできる小さな人工の山「富士塚」が江戸（今の東京）などにいくつも作られるほど信仰の高い山で、毎年7月1日になると安全を祈る山開きをして、多くの参詣者をむかえいれています。

参考にした本／『和』の行事えほん 1 春と夏の巻』高野 紀子／作 あすなろ書房（Ｂ３８タカノ）
『伝統行事がわかる図鑑 2 夏のしきたり』新谷 尚紀／監修 ポプラ社（Ｂ３８デント２）

としよしつ 図書室からのお願い

- ◆本をかえす日をまもりましょう。次にまっている人がいます。
- ◆本を大切にあげましょう。ページをやぶいたり、らくがきはしないでください。やぶれても、セロハンテープなどでなおさず、カウンターまでおもちください。
- ◆雨の日は、本がぬれないように、バックに入れてください。

はじめよう！ 10ぷんどくしよ

いつでも、どこでも、だれとでも
1日ごうけい10分、本に親しもう

松川学習センター図書室広報

まつぽっと 第14号 2022年6月発行

編集発行：松川学習センター図書室

〒960-1241

福島市松川町字杉内33

TEL 567-2403

